

競艇事業について

問 競艇事業の収益改善策は。また、岡崎との交付金交渉の状況はどうか。

答 臨時従事員の削減、広告宣伝の見直しなど一層の経費削減に努める。交付金の見直しは今年度中に協議を開始し、十七年度当初予算に反映させたい。

柴田安彦（日本共産党）

児童館について

問 当面の計画である七館のうち、六館の設置を



児童館建設予定地

終え、中部地区を残すのみとなった。このちゅうぶ児童館の建設位置、施設規模について伺う。

答 また、今後は一小学校校区に一館の整備や運動広場などのあるセンター児童館の建設など新たな取り組みが必要だと考えるがどうか。

答 三カ所の候補地から中央公園内に意見がまとまった。公園内の建設場所は関係者と協議検討中である。施設規模は既設児童館の規模や児童数を考慮して決めていきたい。

現段階では一小学校校区に一館及びセンター児童館の整備は考えていない。今後は財政状況を見ながら、最初に設置したがまごおり児童館の改築に向けて努力していきたい。

喚田孝博（市政クラブ）

コミュニティ（地域づくり）行政について

問 福祉、教育、防災等地域自治会に期待される諸問題に対し、行政として自治会をどのように位置づ

け認識をし、また取り組み、今後地域解決型コミュニティをどのように形成していくかとするのか。

答 今後は福祉、環境、防災など地域自治の新たな担い手づくり、仕組みづくりを築き上げていきたい。

市制五十周年記念事業に係る東港埋立土地利用

問 記念事業での東港埋立地の利用計画及び事業終了後の活用方法は。

答 野外コンサート会場等として検討をしている。事業終了後も活用計画が事業化されるまでは、音楽活動等のイベントの場として活用していきたい。



東港埋立地

来本健作（未来の会）

市民の文化・スポーツ力向上について

問 図書館は、学習や研究の場としてその役割が高まっている。映像や音声などのメディアを使ったサービスなどが提供できる新図書館建設の考えはないか。

また、体育館も冷暖房設備がなく壁や床の老朽化が目立っている。大型総合体育館建設の考えはないか。



答 図書館、体育館ともにその必要性は十分認識しているが、厳しい財政状況の中で、他の事業の兼ね合いを考えるとすぐに建設

に取り組むのは難しい。いずれもまだ具体的な計画を進めるには至っていない。

その他の質問

1 観光滞在時間の延長策について（蒲郡駅南から竹島園地までの観光施設整備）

鎌田篤司（市政クラブ）

蒲商連の活性化策として「五十の市」の復活を

問 「五十の市」の復活事業を、中心市街地活性化事業とTMO事業に組み込むことは出来ないか。

答 中央通りの歩車道が完成し、これを機に蒲商連を中心に活性化事業が研究されている。その中で、協力の可能性を探りたい。

車椅子障害者に福祉タクシーの利用拡大を

問 福祉タクシー料金助成利用券の交付を受けた車椅子利用者が、市内タクシー会社に車椅子対応のタ